

# 横浜市立金沢動物園・金沢自然公園内

## 神奈川県の花 自生のヤマユリが見頃です

金沢自然公園と金沢動物園では、6月中旬から7月にかけて自生のヤマユリが見頃です。神奈川県の花であるヤマユリは、20cmもの大きな花を1株に複数個付け、芳醇な香りを放つ山野草です。金沢動物園が進める環境整備活動により、年々株数が増えています。花が咲くまでに5・6年かかるため、まだ花芽を付けない若い株が多数あり、数年後が楽しみです。

金沢自然公園内の「ののほな館」(入館無料)では、7月9日(日)まで企画展「里山を彩るヤマユリ」を開催中です。



見頃の時期 6月中旬～7月上旬

ご覧いただける場所 金沢動物園：アフリカ区、カピバラ展示場前など

金沢自然公園：金杉橋周辺

金沢自然公園では下草の中にヤマユリが咲く、自然に近い景観をお楽しみいただけるよう整備しています。下草は夏の直射日光を遮り、土が乾燥するのを防ぐ役割をされておりヤマユリの生育に役立ちます。

ののほな館企画展  
「里山を彩るヤマユリ」

期間：7月9日(日)まで(毎週月曜日は休館です)

開園時間：9:30～16:30

場所：金沢自然公園「ののほな館」入館無料

内容：ヤマユリや自然公園内で見られる山野草をパネル等で紹介します。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

## 【参考資料】

### 1 ヤマユリについて

草丈が1～1.5m、花径は20～25cmで大型。1つの茎に5～6輪の花をつけ、強い芳醇な香りを放つ。日本固有種。世界には約100種のユリが自生しており、そのうちの15種が日本に自生。8種がヤマユリを含む日本固有種。古くから日本人とヤマユリの歴史は深く、飛鳥奈良時代「万葉集」にもたくさんのユリの歌が詠まれている。

神奈川県の花に指定されている。環境の変化に伴い、自生の株数は減少している。

### 2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般500円、高校生・中人300円、小・中学生200円、小学生未満無料  
(毎週土曜日高校生以下無料)  
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は16:00まで)
- ◆休園日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日) ※臨時開園あり
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
  - ①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩6分
  - ②急行「金沢動物園」行きバスで10分(土・日・祝のみ)
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100